

## 報道関係各位

**まもなく迎える卒業シーズン、学生たちの思い出を残す「卒業アルバム」の印刷もピークに！****アルバム印刷のエキスパート・城野印刷所では、  
日本全国約1300校、13万冊の卒業アルバム印刷を手掛けています****～コロナ禍を経てアルバムの納品時期にも変化の兆し。4月以降納品ニーズが拡大傾向～**

この度の令和6年能登半島地震で被害に遭われました皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

株式会社城野印刷所（本社：熊本県上益城郡益城町、代表取締役社長：城野斉、以下、当社）では、全国の児童・学生たちの旅立ちの季節である卒業式シーズンを目前に控え、「卒業アルバム」受注・生産のピークを迎えています。

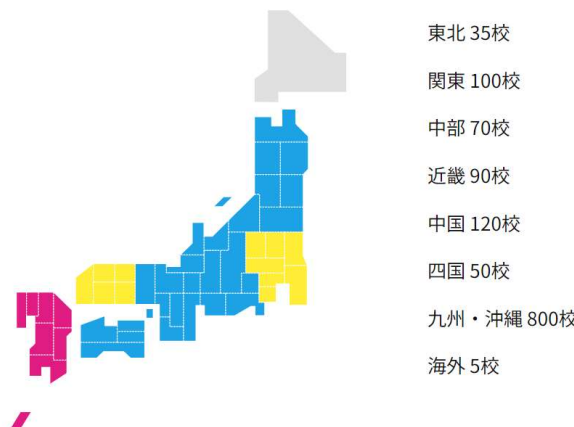
弊社では、1月から3月にかけては特に、「卒業アルバム」印刷がピークとなり、稼働率100%で全社員が急ピッチで作業を進めています。

**■ 卒業アルバムの使命は「たくさんの思い出を永く美しく残す」こと。**

ページをめくると大切なあの頃の楽しかった日々がよみがえるコンテンツの編集、個性を生かしたオリジナル性の高いデザイン、生き生きとした色づかいの写真・・・「たくさんの思い出を永く美しく残す」という卒業アルバムの使命を果たすため、城野印刷所では100年を超える実績を活かして卒業アルバムの印刷に取り組んでいます。

見開き片面印刷を裏面全面糊で貼り合わせる、卒業アルバム独特の頑丈な「アルバム製本」。実は、全国でもこの製本ができる印刷会社は数社になり、弊社も九州圏内を中心に、全国から卒業アルバム製本を受注しています。

2023年度（2024年納品）では、47都道府県中36県の小・中・高校・大学からアルバム制作を受注、実に約1300校、13万冊の卒業アルバム印刷を手掛けています。

**■ コロナ禍を経て、「卒業式の様子まで卒業アルバムに収録する」ニーズが顕在化。2023年度の卒業アルバムの3割が「4月以降納品」を選択。**

2023年度（2024年3月）の卒業生たちは、学生生活の大半をコロナ禍で過ごした学生です。卒業アルバムに収められた写真を振り返ってみても、昨年からようやくマスクなしの笑顔の写真が増えていく様子から、コロナ禍での学生生活の変遷がリアルに写し出されているのが見て取れます。

そんな中、コロナ禍を経て変化の兆しを見せているのが、卒業アルバムの納品時期です。かつては、卒業式の日先生から学生へ渡されるのが一般的でしたが、最近では4月以降の卒業後に納品するケースも増えており、弊社でも今年はおよそ3割が4月以降納品となっています。

**<取材のご案内>**

城野印刷所では、卒業アルバム印刷のピークを迎えるにあたり、報道関係者の皆さまからご取材ご希望の際には、印刷工場を公開させていただくことが可能です。ご希望の際は、日程を調整させていただきますので、下記までお問い合わせください。

**本件に関するお問い合わせ**

株式会社城野印刷所（HP:<https://www.jono.co.jp>）  
熊本県上益城郡益城町広崎1630-1 096-286-3366（代表）  
担当：広報 江河真喜子（080-8433-6154）[m\\_egawa@jono.co.jp](mailto:m_egawa@jono.co.jp)

## ■アルバムができるまで・・・



### 1 ①デジタル印刷機にてアルバム本文（中身）を印刷

卒業アルバムは、本文（アルバムの中身）と表紙で構成されています。アルバム本文は、2020年10月に新しく導入したデジタル印刷機で印刷していきます。広色域・高発色により鮮やかな色彩表現とバリエーション印刷に対応。また、高精度な描画品質検知機能やAI技術が搭載されており、不良品の発生を削減します。紙は卒業アルバム専用紙、特別に作った城野印刷所オリジナルの専用紙を使用しており、写真の色の再現性に優れているのが特長です。

片面4色で印刷された本文は、インラインニスコーター（UVニス）で表面をコーティングする光沢加工が施されます。

### 印刷の前に・・・写真の補正も印刷所の重要な仕事です。

卒業アルバムでは、写真が数多く並ぶので、写真ごとに明るさが異なり見栄えが悪くならないよう、すべて統一するために一枚一枚補正していきます。またかつては集合写真撮影の日に欠席した学生は、写真の上部に切り抜きで顔写真が貼り付けられているのが普通でしたが、最近では、欠席者の写真を合成し一緒に写っているかのように修正するのが一般的になっています。



### 2 ②表紙貼り機で作成した表紙に箔押し加工

アルバムの表紙は、紙や布、合皮などといった素材でつくられます。

表紙貼り機では、生地を表紙の芯になるボール紙に表紙の生地を貼りつけていく作業が行われます。その後、凸の金属板を使い、学校名や校章などを金箔や銀箔を熱で圧着して押し込んでいく箔押し加工が、熟練の職人の手作業で行われます。



### 3 ③丁合紙機にて本文の貼り合わせ

丁合紙機にて、二つ折りされた本文がページ順に糊付けされています。

糊を付けて貼り合わせて ページ順に重ねていく丁合紙機は、全ページ分を重ね合わせた後、圧力をかけて形を整えます。



### 4 ④合本機にて表紙と本文を貼り合わせ、完成

糊を乾かしたあとの本文を、表紙とあわせて糊づけし、アルバムの形を整えます。

一冊一冊、人の手で整えていき、学生たちの思い出が詰まった卒業アルバムが完成します。

#### ●絵表紙も可能

描いた絵を表紙にすることで、一人一人オリジナリティのあるアルバムになります。幼稚園・保育園などからご好評いただいています。

## ■株式会社城野印刷所について

城野印刷所は、「社業を通じた地域貢献」を理念に、大正5年の創業以来、お客様の心をカタチにすべく励んでまいりました。熊本に根ざした“100年企業”として、地域雇用や地域貢献活動にも積極的に取り組んでおります。

そして、従来の印刷業に加え、システム、ソリューション、あらゆるコミュニケーション ビジネスの提案を通じ、当社が地域づくりやご縁づくりの新たな事業を構築して、新しい価値を創造していきます。

次の100年は、皆様のビジネスパートナーを目指して、日々、研鑽を重ねてまいります。



### 本件に関するお問い合わせ

株式会社城野印刷所（HP:<https://www.jono.co.jp>）  
 熊本県上益城郡益城町広崎1630-1 096-286-3366（代表）  
 担当：広報 江河真喜子（080-8433-6154）[m\\_egawa@jono.co.jp](mailto:m_egawa@jono.co.jp)